

展示 2026年度 蚕とまゆ展

蚕を育てる いろいろな 道具

養蚕は、かつて地域を支えた大きな産業のひとつでした。本展では、かつて実際に養蚕で使用されていた道具を紹介し、道具の形や機能の変化に目を向けることで、養蚕の営みに向き合ってきた人びとの歩みを感じていただければ幸いです。

会期 4月25日(土)～10月12日(月・祝)
会場 美濃加茂市民ミュージアム 民具展示館、生活体験館
観覧料 無料



モズ作り器(館蔵)

関連イベント	日時	会場	定員	参加料	持ち物	説明文	申し込み
まゆの家・蚕とまゆ展 見学会	5月16日(土) 14:00～15:00	生活体験館 など	-	無料	-	明治時代の養蚕民家を復原した生活体験館に残された養蚕のための工夫をご紹介します。蚕とまゆ展も担当学芸員があわせてご案内します。	申込不要 直接生活体験館にお越しください
糸ひき見学会	7月19日(日) 10:00～11:30	生活体験館	-	無料	-	蚕の繭から糸をひく様子を実演します。実演時間中自由に見学できます。	申込不要
ていねいな暮らし講座 夏を染める	8月2日(日) 9:30～12:00	生活体験館	12名	1,500円程度	エプロン、ビニール袋、ゴム手袋、雑巾	藍の生葉で絹布を染めます。	要 事前申し込み 6月2日(火)～6月19日(金)

文化の森へ、貴重な資料を寄贈していただきました。ありがとうございました。

新田次郎 葉書など 大杉陽三さん(牧野)	原稿、掛軸、冊子、葉書、書籍など 森俊郎さん(古井町)	船坂正芳 水彩画 船坂芳助さん(東京都)	小本章 写真/絵画作品 小本ゆりさん(京都府)
大北利根子 彫刻作品 大北利根子さん(神奈川県)	版画集、石版石 糸魚川登美子さん(瑞浪市)	延喜式九十神名帳上下 早川万年さん(三重県)	ラジオスピーカー 細江敏一さん(加茂野町)
オガ 堀江良一さん(加茂野町)	ハンゴウなど 座馬史彦さん(清水町)	石臼 匿名	重箱など 渡邊峻哉さん(加茂川町)
ケバトリキなど 渡辺敏弘さん(蜂屋町)	マッチ 梶田志郎さん(森山町)	円空作如意輪観音像など 蜂屋町上則友酒向家 中島和子さん(岐阜市)	円空作観音像など 福田好博さん(伊深町)
庚申講関係資料(画像、用具、文書) 座馬昭さん ほか3名(下米田町)	庚申講関係資料(画像、文書) 信友自治会上組班さん(下米田町)	毘沙門天像(附:厨子)ほか 金谷毘沙門天信徒代表 小森瑞生さん(山之上町)	『岐阜県加茂郡三和村土地宝典』 朝日三代治さん(三和町)

Instagram Follow Me!
minokamo_bunkanomori_official
展覧会情報のほか、風景・アート・収蔵資料など、みのかも文化の森の魅力を発信していきます。

Webでも楽しもう!文化の森

【ふらりと展示室】

美濃加茂市民ミュージアムにある常設展示室をWEB上で見られます。気軽に「ふらり」と立ち寄って、気の向くままにページを開いてみてください。そして、何かここで感じたことがあれば、それを確かめにこの展示室や現地を訪れてみてはいかがでしょうか。

文化の森HP <https://www.forest.minokamo.gifu.jp/>
→ふらりと展示室

【美濃加茂事典】

美濃加茂地域を中心とすることからを事典形式で解説。

文化の森HP
<https://www.forest.minokamo.gifu.jp/>
→データベース→美濃加茂事典

■ご利用のご案内

開館時間 9:00～17:00
(ただし、施設の貸出し利用は8:30～22:00)

休館日 月曜日
(ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)
年末年始
【3・4・5・6月の休館日】
3月2日、9日、16日、23日、30日
4月6日、13日、20日、27日
5月7日、11日、18日、25日
6月1日、8日、15日、22日、29日

■交通

- 鉄道 JR名古屋駅から美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由、特急「ひだ」で約40分、美濃太田駅北口から徒歩約17分
- 自動車 東海環状自動車道美濃加茂ICから約5分
- あい愛バス JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車(乗車時間約10分)
※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください。
<https://aiiai-bus.com/>



行き	降り
美濃太田駅北口発 文化の森着	文化の森発 美濃太田駅北口着
9:14 9:25	10:07 10:18
10:52 11:03	11:45 11:56
13:29 13:40	14:21 14:32
15:11 15:22	16:03 16:14

運賃 / 一般100円 中学生以下無料

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM
<https://www.forest.minokamo.gifu.jp/>



〒505-0004
岐阜県美濃加茂市
蜂屋町上峰屋3299-1
TEL: 0574-28-1110
FAX: 0574-28-1104

MUSEUM NEWS

みのかも文化の森 vol.121

2026年3月25日発行

森が大切にしているもの

ふと中を覗くと、そこにいるのはカニサイ。見えるけど手が届かないネコギギもいます。ここは常設展示室の入口。その奥に踏み入ると、このあたりの地域の良さや奥深さを感じ取れる本物や実物の資料が展示されています。いつも開かれているこの場所は、何度訪れても新たな発見があります。気持ちの赴くままに「何か」を感じてください。好奇心のその先に、見えてくる世界があるかもしれません。



常設展示室の入口

Bunkanomori Special Exhibition!

2026年度 早稲田大学・美濃加茂市 文化交流事業



明治から昭和にかけて、桑畑は家々の近くまで広がり、暮らしのそばにお蚕様の存在がありました。こうした情景は、地域の養蚕・製糸業の広がりのなかで形作られました。明治以降、生糸生産が本格化すると、多くの農家が副業として養蚕を行うようになります。大正7(1918)年には郡製糸美濃工場が完成し、近隣からも多くの繭が運び込まれる一大拠点となりました。その後、世界的不況や戦争で生産量は減少しますが、戦後は徐々に復興。昭和41(1966)年には市内蜂屋町に岐阜県蚕業試験場が完成し、地域の振興と研究の中核となりました。

本展では、明治から平成にかけての養蚕・製糸業の歩みと、それを支えた人々の暮らしにも目を向けます。また、早稲田大学と埼玉県本庄市との共催により、本庄市の事例も紹介し、美濃加茂市域の歩みが当時の社会や時代の流れとどのように結びついてきたかを考える手がかりとします。養蚕・製糸業の歴史を通して、地域の姿に思いを馳せていただければ幸いです。

あわせて、民具展示館では「蚕とまゆ展 蚕を育てるいろいろな道具」を開催し、かつて養蚕に使われた道具を紹介しています。両会場をご覧くださいことで、養蚕・製糸業の歩みと日々の暮らしをより身近に感じていただければと思います。

会期 4月25日(土)～5月24日(日)

観覧料 無料

会場 みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアム 企画展示室

主催 早稲田大学文化推進部文化企画課・本庄早稲田の杜ミュージアム 美濃加茂市民ミュージアム



企画展関連イベント	日時	会場	定員	参加料	持ち物	説明文	申し込み
ミュージアムトーク① 「埼玉県本庄市の資料から見る日本の養蚕」	4月25日(土) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00	企画展示室 など	-	無料	-	本庄市の松浦誠学芸員をお招きし、本庄市に関する資料を中心に展示室をご案内します。	申込不要 直接企画展示室にお越しください
ミュージアムトーク② 「美濃加茂市域の養蚕・製糸業」	5月5日(火・祝) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30	企画展示室	-	無料	-	担当学芸員が展示室をご案内します。	申込不要 直接会場にお越しください
糸ひき見学会	5月9日(土) 10:00～11:30	生活体験館	-	無料	-	蚕の繭から糸をひく様子を実演します。実演時間中自由に見学できます。	申込不要
四季を食べる講座 お蚕さまを飼っている家で	5月16日(土) 10:30～13:30	生活体験館	15名	500円	エプロン、三角巾、お茶等飲み物	かつて、このあたりでは養蚕が盛んでした。養蚕農家のお供えの「まゆだんご」や食事を再現します。	要 事前申し込み 4月1日(水)～4月14日(火)
もっと知りたい人のための 学芸員特別解説会	5月21日(木) ①10:00～11:00 ②13:30～14:30	企画展示室 など	-	無料	-	展示では紹介しきれなかった資料も取り上げながら、展示内容をじっくりと解説します。	申込不要 直接企画展示室にお越しください
ていねいな暮らし講座 真綿づくり	5月23日(土) 9:30～12:00	生活体験館	12名	300円	ビニール袋、タオル	蚕の繭から真綿を作ります。	要 事前申し込み 4月14日(火)～4月30日(木)

イベント情報



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●観覧料・参加料	●定員など
収蔵品展	3月28日(土)～5月31日(日)	美濃加茂市民ミュージアムで所蔵している地域ゆかりの作家の美術作品を展覧します。	美術工芸展示室	無料	—
第260回 森の朗読会	4月18日(土) 14:00～15:00	「墨丸」 山本周五郎/作	緑のホール	無料	113名
第22回 春・朗読の一日	4月26日(日) 10:00～17:00	「春・朗読の一日」はこの日を通じて出会った人々とともに「ことば」を「声」に乗せて、人に伝える喜びを分かち合い、朗読を楽しみます。	緑のホール	無料	120名
第261回 森の朗読会	5月16日(土) 14:00～15:00	『隣りの女』より 「春が来た」 向田邦子/作	緑のホール	無料	113名
国際博物館の日の記念品の配布	5月17日(日) 9:00～17:00	5月18日国際博物館の日は、博物館が社会に果たす役割を広く普及啓発するため、国際博物館会議が1977年に制定した記念日です。(5月18日は当館休館日のため前日に記念品を配布します)	企画展示室	—	記念品配布は先着20名

四季を食べる講座



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●参加料	●定員など	●持ち物	●申し込み
赤飯と基本のだし	4月18日(土) 10:30～13:30	和食にはかかせない”だし”。もう一度基本を学んでみませんか？赤飯も蒸しましょう。	生活体験館(まゆの家)	500円	15名	エプロン、三角巾、お茶等飲み物	要 事前申し込み 3月3日(火)～3月17日(火) ※発行日の都合上、お手元に届いた際に募集期間がすぎている場合がございます。ご了承ください。
朴葉寿司	6月4日(木) 10:30～13:30	朴葉で包む、ごちそうお寿司です。	生活体験館(まゆの家)	500円	15名	エプロン、三角巾、お茶等飲み物	要 事前申し込み 4月21日(火)～5月5日(火)

ていねいな暮らし講座



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●参加料	●定員など	●持ち物	●申し込み
茶摘み	5月14日(木) 10:00～12:00	お茶の葉を摘んで、茶葉を揉む体験をします。(前日および当日雨天の場合は中止)	生活体験館(まゆの家)	200円	6名	ビニール袋	要 事前申し込み 3月17日(火)～4月3日(金)

特別講座



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●参加料	●定員など	●持ち物	●申し込み
自然探検発見 わくわく特別講座 ほねのパズル	7月19日(日) 9:30～15:00	標本とは何かを学び、自分で持ってきた手羽先の骨で骨格標本を作ろう。	工芸室	300円	10名 ※小学校4年生以上中学生	水筒、汗ふきタオル、手羽先の骨(各自食べたものを持参)	要 事前申し込み 6月10日(水)～6月30日(火)

まゆの家

年中行事

自由観覧

鯉のぼり立て 4月21日(火)～5月5日(火) 鯉のぼりを立てます。

七夕かざり 6月7日(日)～7月7日(火) 短冊に願いを書いて、七夕を飾ります。



鯉のぼり(1967年4月3日、撮影者 佐野一彦)

アートな1日講座



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●参加料	●定員など	●持ち物	●申し込み
モザイクタイルで作るコースター	5月24日(日) 13:00～16:00	カラフルなタイルを使って、コースターを作ります。	工芸室	600円	15名	エプロン、タオル	要 事前申し込み 4月14日(火)～4月26日(日)
陶芸で作る器	6月28日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	手びねりの技法またはろくろで簡単な器を作ります。出来上がった作品は、後日お渡します。(送付の場合は有料)	陶芸室	1,000円	各回12名	エプロン、タオル	要 事前申し込み 5月12日(火)～5月24日(日)

定期講座



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●参加料	●定員など	●持ち物	●申し込み
ぶんもり 自然学習会	5月9日(土) 9:30～12:00	初夏の文化の森で、動植物を探して観察して、調べてみよう!	文化の森	500円	20名 ※小学校高学年以上 ※小学生は親子で参加となります。	飲み物、筆記用具、帽子、歩きやすい靴、長袖・長ズボン	要 事前申し込み 4月10日(金)～4月24日(金) ※時期により、生き物に出会えないこともあります。 ※少雨決行、大雨時は内容変更して行います。
自然探検発見 わくわくクラブ	①6月7日(日) 9:30～12:00 ②8月9日(日) 18:30～21:00 ③10月4日(日) 9:30～15:00 ④2027年1月17日(日) 9:30～15:00	身の周りの植物や動物などを観察したり、比べたり、一緒に調べたりしながら自然を楽しむ会です。親子でご参加ください。	文化の森 ほか	各回300円程度 ※各回別途材料費が必要となります。	8家族程度 ※年長以上中学生 ※小学生は親子で参加となります。中学生以上はお一人でも参加可能です。	飲み物、筆記用具、帽子、動きやすい服装 ※③、④に関してはお弁当	要 事前申し込み 3月10日(火)～4月10日(金) ※時期により、生き物に出会えないこともあります。 ※少雨決行、大雨時は内容変更して行います。 ※年間通して一括での申込になります。
はたおり	①6月13日(土) ②6月20日(土) ③6月27日(土) 9:30～12:00	初心者を対象にしたはたおり入門講座です。美しい布を織り上げます。(全3回の講座です。すべてにご参加いただける方のみ、申し込みをお願いします。)	生活体験館(まゆの家)	2,100円	4名 ※中学生以上	筆記用具	要 事前申し込み 4月14日(火)～5月1日(金)

夏休み子ども講座



●名称(イベント名)	●日時・会期	●内容	●会場	●参加料	●定員など	●持ち物	●申し込み
はたおり	7月26日(日) ①9:30～11:30 ②13:30～15:30	はたおりについて学びながら、きれいな布を織りましょう。完成した作品は後日郵送いたします。	工芸室	300円	①4名 ②4名 ※小学3年生以上	水筒	要 事前申し込み 5月26日(火)～6月12日(金)
チョウのはねのしおりをつくらう	8月8日(土) 9:30～12:00	文化の森の周辺で採集したチョウを使います。チョウのはねのリンプンで、標本しおりを作ります。	工芸室	300円	10名 ※小学校3年生以上中学生 ※小学生は親子で参加となります。	筆記用具、はさみ、水筒、汗ふきタオル	要 事前申し込み 6月12日(金)～7月17日(金)

事前申し込みについて

電話、FAXによる受付は行いません。右記のいずれかの方法でお申し込みください。

■文化の森ホームページ講座専用申込フォーム

こちらの2次元コードからお申し込みできます。→



■はがき (住所、氏名、電話番号、希望講座を記入)

「陶芸で作る器」は希望時間帯もお書き添えください。

夏休み子ども講座「はたおり」は第1希望及び第2希望時間帯をお書き添えください。

■ご来館

※応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は郵送にてお知らせいたします。

講座にお申し込みいただいた個人情報、以下の項目のみを使用します。

1. お申し込みに関する問合せ
2. 講座開催に関する連絡
3. 抽選結果の通知

※イベントや講座について、今後の予定や定員が変更になる場合がありますので、文化の森ホームページでご確認いただくか、電話でお問い合わせください。